



# ひろば



ペチュニア

令和7年1月30日発行

## 感性を磨き、感動する心を育てよう

校長 山 美奈子



先日、テレビを観ていたら「最近、感動したことは何ですか。」という街頭インタビューをしている様子が映し出されていました。映画を見て涙したと言う人、子どもの成長を感じ感激したという人、推しのコンサートと答える人などさまざまでした。この「感動する」ということは、心身ともに良好な状態をつくりだすと言われています。また、感動すると「ドーパミン」が分泌され、幸福感を感じることができます。ストレスを解消したり、免疫機能を上げるともいわれていて、これは、病気にかかりにくくなることにつながっていきます。健康でいるためには、感動する体験を多くすることが重要だということです。

本校では、今年度2回の芸術鑑賞会を計画しました。先日実施された演劇『泣いた赤鬼』では、ワークショップを開いてからの鑑賞会でした。ワークショップは「劇の背景をみんなで作る」というもので、それぞれがチョークを持って、思い思いに絵を描いていくものでした。目をキラキラさせながら喜んで描き続ける子どもたち。登場する動物たちを描いたり、家の前にたくさんの花を描いたり、読み聞かせをもとにした想像力を働かせながらの活動は、その後観劇の感動をより大きくしました。また、劇の演出も多くの工夫が見られました。舞台下のフロアにも劇の大道具を配置し、舞台と行ったり来たりして演じたり、子どもたちに近づいたり、見ている子どもたちを楽しませる工夫で、プロの方の仕事ぶりの素晴らしさを実感しました。

子どもたちが心を動かされ、感動を覚えるものはまわりにたくさんあると思います。それは日常の小さな出来事かもしれないし、毎日目にする自然の風景かもしれません。住用小学校では、これからも子どもたちの純粋に感動する心を大事にしていきたいと思っています。

みずみずし セロリを噛めば 夏匂う

日野 草城

最近「晩酌の流儀」というドラマにはまっている。主人公が食材を丁寧に料理し、一日の終わりに最高の晩酌をするというものである。料理の過程も楽しいが、何より主人公の飲みっぷり食べっぷりが豪快で清々しく、毎回夢中で観ている。美味しい食べ物は、心まで幸せにくれる。

文頭の句は、一見すると夏の句のようだが、「セロリ」は冬の季語である。「寒い冬にセロリを頬張ると、みずみずしくて夏を感じる」というなんとも爽やかな句である。セロリを口にした瞬間のサクッという食感や、口いっぱい広がる水分。さらにセロリの香りや苦みまで、一瞬で情景が想像できる句である。俳句では四季折々の食べ物の多くが季語になっており、作者の好みや詠まれた当時の食事の様子を詠んだ面白い俳句が多くある。

担任をしていた頃、給食を子どもたちの状態を知る一つのバロメーターにしていた。いつも喜んで給食を食べる子が、あまり食べない日があると、心配事があるのではないかと、どこか体調がよくないのではないかと、気をつけることができた。食はまさに心と体のバロメーターである。

食することは生きるエネルギーにつながる。食料となる命への感謝の気持ち、食べたくても食べられない人たちがいることを考える想像力、食品ロスを学んだSDGsへの取組など学校は毎日の給食で様々な力を育んでいる。日々成長している子どもたちの心と体を健やかに育てる大切な時間ととらえこれからも大切な時間していきたい。

## 始業式～新年の抱負～



1月8日(水)始業式で、歳の祝いの年齢に該当する5年生は、今年の抱負を四字熟語に込めて1人ずつ発表しました。小学校生活の締めくくりとなるこの1年。この抱負を胸に、しっかり歩みを進めていくことでしょ。

江川	ゆりや	さん	「独立独歩」	自分の信じる道を～
田畑	結愛	さん	「粒粒辛苦」	こつこつ苦労を積む～
松山	武琉	さん	「有言実行」	言葉にして実行～
元野	結美	さん	「勤儉力行」	無駄遣いせず勤労～
森岡	莉緒	さん	「万里一空」	目標に向かい努力～
吉	哉渡	さん	「七転八起」	何度失敗しても～

## 校内書き初め会



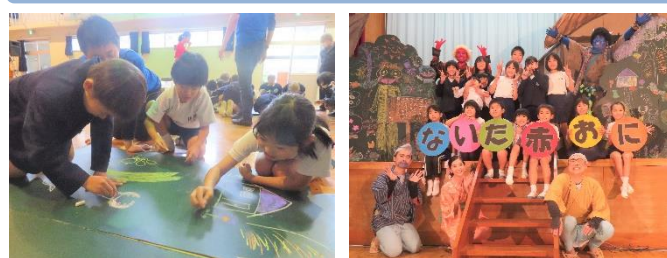
1月11日(土)は、全校児童で校内書き初め会を行いました。1,2年生は硬筆で、3年生以上は毛筆で実施しました。低学年は机の上で、中高学年は床に座り、集中して取り組みました。この作品は、校内に掲示をしたり、奄美市美術展覧会(川商ホール、2/16～2/24)へ出品したりします。児童の作品を、ぜひご覧ください。

## 住用の星～地区対抗駅伝大会～



1月19日(日)は、奄美市地区対抗駅伝競走大会でした。住用小学校からは、澤紅葉さんが4区(朝仁タイヨー～小宿みなと橋)で出場しました。4年生ながらよく健闘しました。会場では、地域の方や保護者と一緒に来た友だちも紅葉さんの頑張りに大きな声援を送っていました。

## 芸術鑑賞会～第1弾「劇」～



1月24日(金)は、芸術鑑賞会の第1弾、劇団ショーマンシップによる劇「泣いた赤鬼」でした。午前のワークショップでは、まず、劇で利用する大道具のパネルを劇団員や地域の方と一緒に作りました。子どもたちは自由な発想で、大きなパネルにおもいきり描くことができました。次に、劇で踊るダンスの練習をしました。ダンスにも全員共通の部分と子ども自身で考える部分があり、みんな自由にダンスを楽しむことができました。午後の本公演では、子どもたちは劇に参加しながら芸術の世界に浸ることができました。2月の大道芸も楽しみです。

## 認知症サポーター養成講座



1月23日(木)は、保健師の安田さんを講師に、認知症サポーター養成講座を実施しました。認知症の方の気持ち、困り観に対する対処法、声かけのポイント等について考え話し合いました。みんな自分事として捉え、積極的に発表していました。講座後は、受講の証であるオレンジの腕輪をもらいました。この講座を通して、認知症についての理解を深め、優しく接してくれると思います。

### 【2月の主な行事】

- 2月 6日(木) 小学校体験入学, 入学説明会
- 2月 8日(土) しいたけ駒打ち体験 9:00～11:00  
学校評議員会 9:30～10:30
- 2月14日(金) たんかん狩り(和田農園)
- 2月20日(木) 芸術鑑賞会 第2弾「大道芸」  
10:00～11:45(体育館)
- 2月26日(水) 授業参観, PTA 全体会他
- ※ 2/8(土)のしいたけ駒打ち, 2/20(木)の  
大道芸参観に、ぜひ住用小学校へお越しください。

